第66回中国高等学校ヨット選手権大会

第67回全国高等学校ヨット選手権大会中国水域予選大会

主　　催　　中国高等学校体育連盟　岡山県高等学校体育連盟
　　岡山県教育委員会
共　　催　　岡山県セーリング連盟
競技種目　　420級　　ILCA6級

NOTICE　OF　RACE（実施要項）

1　期日及び会場

受　　付	令和8年6月18日（木）	9:30～14:30
	会場　牛窓ヨットハーバー研修棟前	
	〒701-4302　瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7	
開 会 式	令和8年6月18日（木）	16:00～
	会場　牛窓ヨットハーバー研修棟前	
監督・主将会議	令和8年6月18日（木）	16:10～
	会場　牛窓ヨットハーバー研修棟前	
競技日時	令和8年6月19日（金）～21日（日）	9:55～
	会場　岡山県牛窓沖海上	
閉 会 式	令和8年6月21日（日）	15:00～
	会場　牛窓ヨットハーバー研修棟前	

2　適用規則

2.1.　本大会は、「セーリング競技規則2025-2028」（以下「RRS」）に定義された「規則」を適用する。

2.2.　[DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。

2.3.　[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これはRRS60.1（a）を変更している。

2.4.　付則Pを適用する。

2.5.　付則Tを適用する。

2.6.　プロテスト委員会の決定に対する上告の権利は、RRS 70.3 (b) に規定されているように否認される。

3　参加資格

3.1.　選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校・高等専門学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

3.2. 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒に限る。
3.3. 選手は、令和８年度日本セーリング連盟会員登録を終えた者であること。
3.4. 選手は、平成 20 年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年での同一競技出場は１回限りとする。大会参加資格を満たし、日程が重ならない場合は複数競技の参加を認める。出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任をもって調整・連絡する。
3.5. チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
3.6. 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
3.7. 転校・転籍後６ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りでない。
3.8. 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、学校医もしくは養護教諭等の承認及び在学する学校の校長の承認を必要とする。

4　参加制限

4.1. 各種目の参加艇は１校につき 420 級２艇以内、ILCA6 級２艇以内とする。
4.2. 登録できる選手は、420 級は１艇につき５名以内、ILCA6 級は１艇につき１名とする。
4.3. 種目ごとに、監督１名（当該校職員）を加える。ただし、同一校での兼務は許可する。監督が付き添わないチームは出場を認めない。

5　参加申込

5.1. 申込方法　　所定の用紙により作成し、下記宛に書留郵便で申し込むこと。
5.2. 申込先　　〒711-0915　岡山県倉敷市児島味野山田町 2301
岡山県立倉敷鷲羽高等学校　西岡　正人　宛
5.3. 申込期日　　令和８年６月８日（月）必着

6　大会負担金

420 級　　１艇につき：10,000 円
ILCA6 級　　１艇につき：2,500 円

参加申込と同時に下記宛に振り込み、または当日の現金支払いとする。

中国銀行　邑久支店　（普通）1409636
西岡　正人　　ニシオカ　マサト

7　大会日程

6 月 19 日（金）

ブリーフィング　　8:45

420 級　第 1 レース予告信号　　9:55

引き続き ILCA6 級のレースを行う。

※各クラスとも男子、女子の同時スタートとする。

※次のクラスの予告信号は最初のクラスのスタート 2 分後とする。

※天候その他の事情によりレース委員会の裁量で、日程、及びスタート順を入れ替える場合がある。

6 月 20 日（土）

ブリーフィング　　8:45

420 級　その日の最初のレース予告信号　　9:55

引き続き ILCA6 級のレースを行う。

6 月 21 日（日）

ブリーフィング　　8:45

420 級　その日の最初のレース予告信号　　9:55

引き続き ILCA6 級のレースを行う。

※最終日は、12:00 より後に予告信号は発しない。

8　レース数　　各クラスとも最大 7 レースの実施を予定する。

9　計測

9.1.　420 級は受付時に有効な計測証明書を提示しなければならない。艇体とセール番号が一致しない場合は両方の計測証明書を提示すること。

9.2.　大会期間中、レース委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

10　[DP] [NP] 安全

10.1.　420 級はクラスルールに従ったバウラインを搭載していなければならない。

10.2.　ILCA6 級は、直径 6mm 以上、長さ 5m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。

10.3.　マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1 箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

11　SAILING INSTRUCTIONS（帆走指示書）

SAILING INSTRUCTIONS は、6 月 18 日（木）の受付時に配付する。

12　コース　　帆走するコースは、トラペゾイド、又はソーセージコースを予定している。

13　得点

13.1.　シリーズが成立するためには、各クラスとも 1 レースを完了することを必要とする。

13.2.　完了したレースが 4 レース以下の場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

13.3.　完了したレースが 5 レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

13.4.　得点方法は付則 A4.1 の低得点方法を採用する。得点は男女の区別無くクラス毎の順位を使用する。

14　支援者船

14.1.　全ての支援者船は、大会受付時に登録を行わなければならない。

14.2.　全ての支援者船は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュするかもしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

15　賞　　各クラスの男女それぞれ 1 位から 3 位まで表彰する。

16　クオリファイ

第 67 回全国高等学校ヨット選手権大会の出場資格は、成績上位から以下の通りである。

男子 420 級	4 艇	女子 420 級	3 艇
男子 ILCA6 級	2 艇	女子 ILCA6 級	1 艇

17　責任の否認

この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

18　大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、大会負担金は返金しない。

19　保険　　競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

20　肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

21　問い合わせ先

〒711-0915　岡山県倉敷市児島味野山田町 2301
岡山県立倉敷鷲羽高等学校　西岡　正人　TEL:086-472－2888
Mail（masato_nishioka@pref.okayama.jp）

22　会議日程

中国高等学校体育連盟ヨット部委員会
日時：令和８年６月 18 日（木）　17:30～
会場：牛窓ヨットハーバー研修棟

23　その他

（1）引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
（2）学校代表旗・旗竿を各校持参すること。
（3）420 級の前年度優勝校は優勝カップを受付時に持参すること。
（4）艇体、マスト、艤装品（ブーム、センター、ラダー、ティラーなど）は参加校で準備したものを独自に搬入すること。
（5）全国高体連ヨット部負担金及び中国高体連ヨット部負担金の本年度分負担金（全国 2,000 円＋中国 1,000 円）を受付時に徴収する。（エントリーした全ての高等学校が対象となる。）
（6）中国大会分担金について各県委員長校は、本年度分担金（20,000 円）を受付時に納入すること。
（7）大会期間中の艇置料は各校で精算すること。詳しくは、牛窓ヨットハーバー（TEL:0869-34-5160）に問い合わせすること。
（8）競技者への通告は、大会オープンチャット、オンライン公式掲示板（オルグ）を用いて通告する。

【大会オープンチャット】

【オンライン公式掲示板（オルグ）】